

事務事業評価（2次評価）の平成26年度予算への反映状況

番号	事業名 (担当課)	2次評価結果	平成26年度 予算措置の概要等	今後の考え方	当初予算額(単位:千円)		
					平成26年度	平成25年度	増減
					一般財源	一般財源	一般財源
1	社会福祉協議会法人運営 事業補助金 (社会福祉課)	B 補助率及び上限額の見直しが必要	従前のとおりとする。	社会福祉協議会と協議しながら、本所・支所体制や派遣職員数などの見直し及び事業の在り方について検討していく。	16,174	15,952	+ 222
評価シート 047		社会福祉協議会と協議し、本所・支所の体制など、その将来像を明確にされたい。その上で、市職員の派遣や社会福祉協議会が実施する事業の在り方について、十分に検討されたい。			16,174	15,952	+ 222
2	福祉金等給付費 (社会福祉課)	C 事業規模・内容の見直し又は実施主体の見直しが必要	心身障がい者(児)福祉金の支給要件を見直し、本人市民税(均等割)課税者、65歳以上の新規手帳取得者、障がい者支援施設入所者及び世帯所得が1,000万円以上の者は対象外とする。	社会経済情勢等を考慮しながら、今後も支給要件の見直しを検討していく。 また、障がい者の社会参加促進のため、運転免許証を所持する心身障がい者は福祉タクシー券と福祉ガソリン給油券のいずれかを選択して交付申請できるようにする。	62,700	81,000	18,300
評価シート 048		心身障がい者(児)福祉金について、県内他市の事例を参考に、その支給要件を見直されたい。また、福祉金にとらわれず、真に障がい者やその家族に喜ばれる方法についても検討されたい。			62,700	81,000	18,300
3	不妊治療助成費 (健康推進課)	B 補助率及び上限額の見直しが必要	従前のとおりとする。 ただし、申請者の年齢構成や治療内容など、詳細な分析により事業効果とその必要性を正確に把握する。	国の不妊治療助成事業における年齢制限等の改正内容や、県の助成事業についての情報収集・把握を行い、本市の助成においても同様の年齢制限等を導入することについて、十分に検討していく。	24,000	24,000 (現計予算額)	± 0
評価シート 049		国や県の動きを注視し、年齢制限の導入など、助成内容の見直しについて十分に検討されたい。			24,000	24,000 (現計予算額)	± 0
4	企業立地奨励事業助成金 (港湾・企業立地課)	B 補助率及び上限額の見直しが必要	従前のとおりとする。	企業のニーズを把握し、企業進出を促す制度を検討するとともに、進出後のサポート体制について検討する。	43,750	47,110	3,360
評価シート 050		進出企業にとって魅力ある制度となるよう、本市の特色を生かした助成を行うなど、その内容を工夫されたい。 また、補助金だけではなく、既存企業のニーズ把握や進出企業に対する細やかなサービスなど、ソフト面でのサポート策を検討されたい。			43,750	47,110	3,360

番号	事業名 (担当課)	2次評価結果	平成26年度 予算措置の概要等	今後の考え方	当初予算額(単位:千円)		
					平成26年度	平成25年度	増減
					一般財源	一般財源	一般財源
5	移住交流促進事業費 (商工観光課)	C 事業規模・内容の見直し又は実施主体の見直しが必要	従前のとおりとする。 ただし、閉鎖した南部地域の移住交流滞在施設について、当面の間、代替施設を求めないものとする。	市のホームページで公開している「空き家情報バンク」の掲載物件の拡充及びきさらが射水移住支援補助金のPRを図る。 また、今後とも県外での移住・交流セミナーへの参加や暮らし体験会の実施など、県とタイアップして事業を展開するとともに、移住交流滞在施設利用者へ暮らし情報のダイレクトメールを送付するなど、フォローアップを図っていく。	5,739	7,592	1,853
評価シート 051		定住・半定住に興味を持たれた方が、移住交流施設を含め本市の情報を取得しやすい環境を構築されたい。また、移住交流施設の設置目的に沿った事業を実施するとともに、移住交流施設体験者を定住・半定住に結び付けることができるよう、体験者へフォローアップするなど、新たな方策について検討されたい。			5,739	7,592	1,853
6	農業経営支援事業補助金 (農林水産課)	C 補助基準の見直しが必要	従前のとおりとする。 ただし、国の農業政策の動向に留意する。	国の農業政策の転換期であるため、その動向に留意しつつ、本補助金の必要性や在り方について検討していく。 なお、補助率のポイント制については、効率的かつ安定的な農業構造の確立に資するよう、見直しを行う。	10,000	10,000	±0
評価シート 052		補助率の積算に当たってのポイント制については、本補助金の目的に資するような見直しを検討されたい。 なお、国の農業政策を注視し、本補助金の必要性を見極められたい。			10,000	10,000	±0
7	産地づくり対策補助金 (農林水産課)	C 補助基準の見直しが必要	従前のとおりとする。 ただし、国の農業政策の動向に留意する。	国の農業政策の転換期であるため、その動向に留意しつつ、本補助金の必要性や在り方について検討していく。	45,820	45,878	58
評価シート 053		国の農業政策を注視し、本補助金の必要性を見極められたい。			45,820	45,878	58
8	図書館活動推進費 (生涯学習・スポーツ課)	B 事業の進め方の改善が必要	従前のとおりとする。 ただし、市内図書館間の集配回数を見直し、貸出を希望する図書が他館にある場合の貸出に要する日数を短縮することで利便性を向上させ、利用者の増加につなげる。	市民ニーズに応じた図書の選書や、市として所蔵すべき資料について精選する。 また、本市図書館の将来像について示していく。	17,322	17,322	±0
評価シート 054		文部科学省の「目指すべき目標値」を上回るよう、登録者数を増加させる方策を講じられたい。 また、本市の厳しい財政事情や今後の人口減少を十分踏まえ、図書館機能の集約や民間活力の導入も含めた運営体制などについて、あらゆる角度から検討・検証し、本市の図書館のあるべき姿、将来像を早急に示されたい。			17,322	17,322	±0
合 計					225,505	248,854	23,349
					225,505	248,854	23,349